

SecurityX

セキュリティアーキテクトおよびシニアセキュリティエンジニア向けの高度なサイバーセキュリティ認定資格

Gain Mastery-Level Security with SecurityX Certification



企業や組織でより高度なセキュリティ分野を担当するセキュリティアーキテクトおよびシニアセキュリティエンジニア向けの高度なサイバーセキュリティ認定資格

CompTIA SecurityX (旧称 CASP+) 認定資格試験は、以下の必要な知識とスキルを証明します。

- 複雑な環境全体にわたり、セキュアなソリューションの設計、構築、統合、実装を行い、レジリエンスのある企業をサポートする。
- 自動化、モニタリング、検出、インシデント対応を使用して、企業で継続的なセキュリティ運用をプロアクティブにサポートする。
- クラウド、オンプレミス環境、ハイブリッド環境でセキュリティ対策を適用する。
- 暗号技術や手法、(例: 人工知能) 新たなトレンドの影響が、情報セキュリティに与える影響を考慮する。
- 企業全体にわたり、適切なガバナンス、コンプライアンス、リスク管理、脅威モデリング戦略を活用する。

上級実務者向けのパフォーマンスベースの認定資格

CompTIA SecurityX は、サイバーセキュリティの高度なスキルレベルにおいて、管理者ではなく上級実務者向けの唯一の実践的・パフォーマンスベースの認定資格です。

サイバーセキュリティ管理者がどのようなポリシーやフレームワークを導入すべきかを特定する一方、CompTIA SecurityX 認定プロフェッショナルは、それらのポリシーやフレームワーク内でソリューションを実装する方法を考案します。

最新の高度なサイバーセキュリティ認定資格

CompTIA SecurityX はセキュリティアーキテクトとエンジニアリングの両方を網羅しています。SecurityX は、技術リーダーが企業内のサイバー対応態勢を評価し、組織が次の攻撃に備えられるよう適切なソリューションを設計・実装する資格を付与する、市場で唯一の認定資格です。

CompTIA SecurityX は市場で最新の高度なサイバーセキュリティ認定資格です。オンプレミス、クラウドネイティブ、ハイブリッド環境における技術スキル、ガバナンス・リスク・コンプライアンス (GRC) スキル、企業のサイバーセキュリティ準備態勢の評価、技術チームを率いて企業全体のサイバーセキュリティソリューションを実装する能力を網羅しています。

“

“ 業界の業界による
業界のための資格”

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会を中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME (サブジェクトマターエキスパート) と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA SecurityX SME

- 海外 / 一部抜粋
 - Department of Defense, US Army
 - U.S. Department of Defense
 - AGL Energy
 - Amazon Web Services
 - AT&T
 - BAE Systems
 - Cisco
 - Johns Hopkins University Applied Physics Laboratory
 - NTT
- 日本 (50 音順)
 - トレンドマイクロ株式会社
 - 株式会社ラック
 - 釜山 公徳 氏



CompTIA SecurityX 取得後は、次のようなキャリアで活躍できます

- セキュリティアーキテクト
- シニアセキュリティエンジニア
- 情報セキュリティ責任者

Advanced Cyber Skills

CompTIA SecurityX でカバーされるスキルは、サイバー戦争、今日のハッキング手法、クラウド移行に内在する現在のリスクとインシデント対応シナリオに対処します。

- リスク管理に重点を置いた企業内の IT ガバナンスを支援する
- コラボレーションツールと技術を活用して企業セキュリティを支える
- 調査と分析を活用して企業を保護する
- 高度な認証・認可技術を統合する
- 暗号技術を実装する
- ホスト向けセキュリティ制御を実装する
- モバイルデバイス向けセキュリティ制御を実装する
- ネットワークセキュリティを実装する
- システムおよびソフトウェア開発ライフサイクルにおけるセキュリティを実装する
- ホスト、ストレージ、ネットワーク、アプリケーション、仮想環境、クラウド技術を安全な企業アーキテクチャに統合する
- セキュリティ評価を実施する
- セキュリティインシデントへの対応と復旧を行う

CompTIA SecurityX は、IT 管理分野で最低 10 年の経験を有し、そのうち少なくとも 5 年の実務的な技術セキュリティ経験を持つ IT サイバーセキュリティ専門家を対象としています。

主な出題範囲

CompTIA SecurityX (試験番号 : CAS-005)	
1.0 ガバナンス、リスク、コンプライアンス	20%
2.0 セキュリティアーキテクチャ	27%
3.0 セキュリティエンジニアリング	31%
4.0 セキュリティオペレーション	22%

試験実施概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
CAS-005	最大で 90 問	165 分	スコアは表示されず合格 / 不合格のみ

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

<https://www.comptia.org/ja-jp/certifications/>